

【別紙 1-1】 事業のマッチングイメージ（全県版）

事業イメージ

市町村

長野県

県内外企業



① 地域課題の応募



- ② 抽出した課題を参考に県として取り組む課題を抽出
- ③ ヒアリング等による課題のブラッシュアップ

④ 地域課題を公表



⑤ 解決策の応募

- ⑥ 応募企業と市町村のマッチング
- ⑦ 自走化に向けた伴走支援
- ⑧ フィールドの提供・関係機関との調整

NIT、NICOLLAP、県内リーダートレック等との連携

事業効果

本事業のマッチングにより企業の新規事業創出と市町村の地域課題解決を両立させる

市町村と地域課題に対応した企業との接点づくりにより、課題解決とビジネス拡大を両立

活動のフィールドや拠点としてサテライトオフィス等を活用

地域に根差した企業の立地

【別紙1-2】事業の展開イメージ（リニア版）

2023年度

体制・基礎づくり
(リニア圏域内)

地域課題の発掘 ブラッシュアップ

- ・ 地域課題の応募
- ・ ヒアリング等による
現地状況の把握
- ・ 伊那谷が有するポテン
シャル等を活用した
地域課題のブラッシュ
アップ、テーマ設定
- ・ 有識者等による勉強会
- ・ ゴールの設定 …等

2024年度

本事業

体制づくり（内外連携）

県内外企業との マッチング

- ・ 協力企業の明確化
- ・ テーマの公表、
協力企業の募集
- ・ マッチング企業の選定
- ・ テーマと企業の
マッチング
- ・ 翌年度の事業体制構築
に向けたマッチング企
業と地域との打合せ

2025年度以降

課題解決・事業化

事業化・本格実施

- ・ 事業実施により、グ
ローバルに活躍する企業
の呼び込みを開始
- ↓
- ・ デジタルの力と地域の
魅力を融合、地域の価値
を高め、クリエイティブ
人材や高度IT人材の働く
場を創出
- ・ 国内外から若者が次々
集まるまち作り

以降、地域での自走化を目指して展開
※翌年度以降の事業委託を約束するものではありません